平成24年度

	 				+111		
科目名	英会話 Frailish Conversation			担当教員	担当教員 セイント (空口教長・藤原 (加子)		
学年	English Conversation 1年~専攻科2年 学 期 通年			科目番号	(芯口教員:用	窓口教員:藤原知予)	
<u></u>	一般	子 旁 授業形式		履修条件			
71 ±r	104				述べられる		
	目標区分(A-2):広い視野-国際的観点から多面的な意見を述べられる。 (D-2):コミュニケーション能力-適切な資料の作成と説明,論文執筆が行える。						
学習目標	英語を母国語とする非常勤講師との会話セッションを通して、英語によるコミュニケーション能力						
子首日悰	の向上を図る。						
	サバイバルイングリッシュ程度、もしくはそれ以上の英会話の力を身につける。						
	校内メールシステムあるいは英語科掲示板にて実施日を事前に連絡する。多目的B教室(予定)に						
進め方	ベバメールシステムのるいは央部杆摘小板にて実施口を争削に連絡する。多日的B教室(ア定)に おいて、ネイティブ講師との会話セッションを開催する。希望者は、できれば少人数グループ(2						
	~5人程度,個人でも可)を作り,代表者の名前を英語科掲示板(英語教員室前)の予定表に書き						
	込む。会話セッションは、一回のトータル時間をいくつかのグループあるいは個人で振り分けて行						
	うこととする。セッションにどのような頻度で参加するかは自由とする。希望者が多い場合は抽選						
	で参加できるグループ(個人)を決めることとする。						
	学習項目(時間数)			1			
	ナ自境日(時间数) セッションの初回にそのグループ(個人)の			合格判定水準 カリキュラム外の学生による自発的な活動なので			
	英会話能力を講師が診断する。			単位は認定しない。			
	2回目以降は、そのグループ(個人)に合わ			1 Interesting		143) (143)	
	せたレベルの教材を講師が準備し、テーラー						
	メイドでセッションが継続されることにな					8	
学習内容	る。			~			
						1	
						0	
評価方法	カリキュラム外の学生による自発的な活動なので評価は行わない。						
	ハ ノ ユ ノ ー / ー / ー / ー / ー / ー / ー / ー / ー / ー						
945 JJ 44							
学習・教							
育目標と の関係							
関連科目	1年~専攻科までのすべての英語科目						
** ++							
教材					9		
備考							